

北尾トロ

4月26日
発売!

『犬と歩けばワンダフル 密着！猟犬猟師の春夏秋冬』

盲導犬、警察犬、麻薬探知犬……。犬はいろいろいるけれど「猟犬」ってどんな犬？

ペットの犬とどう違う？ 猟師との間にどんな絆が？

好奇心を胸に“猟犬猟師”と山に入れば、驚きのてんこ盛り。

わが家のワンコを見る目が変わるドキュメンタリー。



猟師の船木孝美（ふなきたかみ）さんと猟犬たち。“猟犬猟師”は犬を連れて単独でイノシシやシカなどの大物猟に挑む。

馳 星周氏 絶賛!

「太古の時代、人と犬は狩りのパートナーだった。
現代においては猟師こそがあるべき犬との姿を貫いている。
そこにあるのは愛と信頼。美しい絆に心が震える」

写真●小堀ダイスケ

船木家の6頭の猟犬たち!!

本書に登場する個性豊かなメンバー。
オスは刀や剣、メスは植物から名前が付けられている。



🐾 **アンス** 人見知りだがしっかり者で、
猟犬としてのセンスは群を抜く。



🐾 **ブラフォード** お調子者で憎めない性格。
(ブラ) 紀州犬の血を引いている。



🐾 **モミジ** ブラとアンスの間に誕生。
垂れ耳がチャームポイント。



🐾 **カエデ** ブラとアンスの間に生まれる。
顔がお父さんそっくり。



🐾 **ヨモギ** 老犬で出猟機会は少ないが、自主
トレを欠かさない。



🐾 **ハナ** 脚力と走力はチームでいちばん。
ブラの母親でもある。

おはなしは4部構成だワン!!

2年にわたり“獵犬獵師”に密着。
筋書きのないノンフィクションの魅力が詰まっています。

第3部 信州の鉄砲ぶち



獵はオフシーズン。人間界はコロナ禍、動物界は豚熱の脅威にさらされる。そんななか、長老や獵犬界のレジェンドに伺った貴重な話とは？

第4部 山の中のハッピーエンド



ブラ、アンズの背中を見ながら獵犬としての訓練と経験を積むカエデとモミジ。“獵犬獵師”が目指すドリームチームへ一歩一歩近づいていくのだった。

第1部 犬がいるから狩猟をするのだ



雪の舞うなか“獵犬獵師”の出獵に同行。ブラとアンズの能力の片鱗を垣間見る。たくさんの犬を飼ってきた船木さんの獵犬クロニクルも。

第2部 ブラとアンズ、親になる



夏の日、ブラとアンズの間に仔犬が誕生。姉妹はカエデ、モミジと名付けられ、すくすく成長。そして、ついにブラがイノシシ獵に成功。



『犬と歩けばワンダフル
密着！獵犬獵師の春夏秋冬』
4月26日発売・単行本
定価1,760円(10%税込)

きたお・とろ ●ノンフィクション作家。1958年福岡県生まれ。2010年ノンフィクション専門誌『季刊レボ』を創刊、2015年まで編集長を務める。2012年長野県松本市に移住、翌年狩猟免許を取得。獵師としても活動中。現在は埼玉県日高市在住。主な著書に『獵師になりたい!』『獵師になりたい!2 山の近くで愉快にくらす』(角川文庫)、『獵師になりたい!3 晴れた日は鴨を撃ちに』(信濃毎日新聞社)、『夕陽に赤い町中華』(集英社インターナショナル)、『裁判長!ここは懲役4年でどうさか』(『やんくらないさー』(文春文庫) などがある。